

Information

日本訪問看護財団研修

●質の高い在宅看取りケア実践のための ELNEC-J2018

日時▶8月4日(土)~5日(日)

会場▶CIVI 研修センター新大阪東(大阪市)

ねらい▶質の高いエンド・オブ・ライフ・ケアを達成するために必要な知識・援助技術を取得し、訪問看護師の役割について学び、在宅療養者と家族が住み慣れた地域で人生の最期をその人らしく豊かに暮らせるように支援ができる。

内容▶エンド・オブ・ライフ・ケアにおける看護/倫理的問題/文化への配慮/痛みのマネジメント/症状マネジメント/コミュニケーション/喪失・悲嘆・死別/臨死期のケアなど全10モジュール(演習・グループワーク含む)

講師▶稲野聖子(市立池田病院)、尾池真理(たつみ訪問看護ステーション)、菊谷八重(出水クリニック)、長尾充子(あるふぁ訪問看護ステーション)、森谷和代(テイク・ケア訪問看護ステーション)、松山千華子(財団立刀根山訪問看護ステーション)

対象▶訪問看護師など

受講料▶一律1万5000円

*2日間全モジュール受講者には修了証を発行

●精神障がい者の在宅看護セミナー

【東京会場】

日時▶8月24日(金)~26日(日)

会場▶飯田橋レインボービル(東京都新宿区)

【松山会場】

日時▶8月31日(金)~9月2日(日)

会場▶松山市男女共同参画推進センターコムズ、愛媛県医師会館(松山市)

ねらい▶地域で暮らす精神障がい者と信頼関係を築き、医療の継続支援や病状悪化の早期対応などを含め、精神科訪問看護の知識・技術を習得する。

内容▶精神保健福祉の現状と動向/精神科訪問看護の動向と報酬・制度活用/精神障

がい者を介護する家族支援について/精神障がい者および家族を地域で支えるための社会資源と制度の活用/精神疾患と治療について/精神科訪問看護の基礎/日常生活の援助/精神障がい者および介護者家族への医療継続支援について/精神障がい者および介護者家族への対人関係の援助/精神科訪問看護の実際

講師▶【東京会場】厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部精神・障害保健課担当官/近藤直司(大正大学)/萱間真美(聖路加国際大学)/遠藤真史(那須フロンティア地域生活支援センターゆずり葉)/富川順子(大阪府立大学)/佐藤美穂子(財団常務理事)、【松山会場】厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部精神・障害保健課担当官/萱間真美/富川順子/佐藤美穂子

対象▶保健師、看護師、准看護師、作業療法士

受講料▶会員2万円、非会員4万円

*精神科訪問看護基本療養費の届出要件を満たす研修

*3日間全講義受講者には修了証を発行します。

申込開始▶5月16日(水)10:00~

【以下共通】

申し込み▶下記ホームページから

問い合わせ先▶研修担当

☎ 03-5778-7005

✉ info-kensyu@jvnf.or.jp

<http://www.jvnf.or.jp/kyouiku/kensyu.html>

日本看護教育学会 第28回学術集会

テーマ▶看護職者の教育役割遂行に向けた知の集積

日時▶8月22日(水)10:00~16:40

会場▶前橋テルサホール(前橋市)

プログラム▶基調講演「ベッドサイドでの患者教育 その能力向上を目指した研究成果の産出—看護基礎教育・継続教育への活用に向けて」上國料美香(国立看護大学校)/シンポジウム「看護職者の教育役割遂行を支える研究成果の活用」司会:松田

安弘(群馬県立県民健康科学大学)、シンポジスト:亀岡智美(国立看護大学校)、渡辺健太郎(千葉大学)、金子友香(群馬県立小児医療センター)、川島理恵(福島県立医科大学)

参加費▶一般8000円、学生(大学院生を除く)3000円

問い合わせ先▶日本看護教育学会第28回学術集会事務局

〒851-2195 長崎県西彼杵郡長与町まなび野1-1-1 長崎県立大学シーボルト校内

✉ jasne_28@yahoo.co.jp

<http://jasne.umin.jp/>

千葉看護学会 第24回学術集会

テーマ▶看護が挑むソーシャルイノベーション

日時▶9月8日(土) 9:00~

会場▶千葉大学大学院看護学研究科(千葉大学亥鼻キャンパス)

大会長▶奥朋子

参加費▶事前:会員5000円、非会員6000円、学生(大学院生を除く)1000円、当日:会員6000円、非会員7000円

主催▶千葉看護学会

問い合わせ先▶〒260-8672 千葉市中央区亥鼻1-8-1 千葉大学大学院看護学研究科内(担当:臼井いづみ)

✉ cans24-jim@umin.ac.jp

FAX 043-226-2614

<http://www.cans-net.jp/society/24/>